

(2) 平成29年度花育推進活動の取り組みについて（中間報告）

（各概要については次ページ以降に記載）

1 「花育の日」の普及推進

3年目を迎えた「花育の日」・「花育月間」については、保育園に花育マスターを派遣して、保育園とお年寄りの施設を花で連携するという世代間交流の取り組みを、市内8区において各1園を対象に実施。



2 団体プログラムの実施

いくとびあ食花3施設が連携した団体プログラムを市内外の小学校や保育園・幼稚園等を対象に実施しています。

3 花育マスターによる地域での花育活動の推進

地域での身近な花育活動を更に推進するため、花育マスター制度の周知を進め、地域や学校、福祉施設などに花育マスターを派遣し、地域における花育の推進に取り組んでいます。

4 拠点施設である食育・花育センターを活用した花育推進の取り組み

食育・花育センターにおいて、新たなニーズに対応した花育講座の開催や、園芸愛好団体との共催による各種展示会を開催するとともに、新潟の気候に即した園芸相談を実施して、地域や家庭における花育の推進に取り組んでいます。

5 にいがた花推進委員会や関係団体・産地等との連携強化

食育・花育センターでのイベントのみならず、にいがた花推進委員会による新潟の花のキャンペーン（母の日・サマーリリーキャンペーン等）や各区の花生産者と連携した季節の切花展示等を行い、より一層生活の中に花をとり入れてもらえる取り組みを推進しました。また、にいがた花絵プロジェクト実行委員会と連携し、小学校を対象とした花絵製作「にいがた花花ものがたり」や「花絵プロジェクト」の取り組みを行いました。

1. 春の花育の日 開催概要

1 概要

平成27年度より取り組みを開始した、4月と10月の「花育月間・花育の日」について、今年度の春の取り組みとして、保育施設とお年寄りの施設を花と緑で結び付け、世代間交流の促進を図ることを目的とした取り組みを市内8区で展開しました。

園児と近接するお年寄りの施設の利用者が一緒に、花や緑に親しみ、花を育てる機会を提供することで、豊かな心を育むなど情操面の向上を図るとともに、花や緑を介した世代間交流を図りました。

使用する花材、資材に関しては市から提供するとともに、指導者として花育マスターを派遣しました。

2 日時 平成29年4月17日（月）～21日（金）

3 参加園及び参加人数・実施内容

区	園名	園児・お年寄り	備考
北	ほのぼの 保育園	5歳児16名 施設利用者10名	プランターへの花植え
東	岡山認定 こども園	5歳児40名 施設利用者12名	フラワーアレンジメント
西	有明保育園	5歳児23名 施設利用者2名	プランターへの花植え
南	白根はじめ 保育園	5歳児11名・4歳児14名 施設利用者4名	プランターへのハーブ植え
中央	笹口保育園	5歳児19名・4歳児19名 施設利用者6名	プランター花植え
江南	かめだなかの保 育園	5歳児16名・4歳児11名 施設利用者6名	花壇・プランターへの 花植え
秋葉	小合西保育園	5歳児20名	プランターへの花植えと 秋葉区の花の歴史
西蒲	風の子保育園	5歳児14名・4歳児19名	プランターへの花と ハーブ植え

4 当日の様子

<p>ほのぼの保育園（北区）</p>	<p>岡山幼保連携型認定こども園（東区）</p>
	
<p>笹口保育園（中央区）</p>	<p>かめだなかの保育園（江南区）</p>
	
<p>小合西保育園（秋葉区）</p>	<p>白根はじめ保育園（南区）</p>
	
<p>有明保育園（西区）</p>	<p>風の子保育園（西蒲区）</p>
	

2. 団体体験プログラムの実施

団体体験プログラムについては、こども創造センター・動物ふれあいセンターと連携を図り、楽しみながら花について学べるプログラムを順調に実施しました。 8月末現在

35件(実施回数42回) 参加人数1,121人
小学校12校、幼・保育園15園(市外2園) 特別支援等6校(市外4校), その他2団体
  

3. 花育マスターによる地域での花育活動の推進

地域における花育活動を推進するため、花育マスターを派遣し、子どもたちからお年寄りまで花を介した地域交流を図りました。 8月末現在

派遣回数	対象人数	自治会等	子ども会等	老人施設等	その他	登録マスター
49回	1,697人	7件	19件	11件	12件	144人
  						

※派遣の傾向として老人施設等への派遣が増加しています。

4. 拠点施設である食育・花育センターを活用した花育推進の取り組み

2階講座室での様々な講座や展示会を開催する他、新潟の気候に即した園芸相談の実施

園芸講座	展示会	園芸相談
		
年80回を予定 46回開催	年20回を予定 7回開催	年約8千件 約4千件対応

5 花推進委員会や関係団体・産地等との連携強化

(1) にいがた花推進委員会による新潟の花のキャンペーン

「記念日」に新潟産の花を贈ろうキャンペーンとして年間8回のキャンペーンを開催予定。

母の日 「お母さんの好きな花を贈ろう」 4/29~5/1



父の日 「新潟産のヒノワリを贈ろう」 6/17~19



にいがたユリフェアー 「大切な人に新潟産のユリを贈ろう」 7/15~18



今後も、敬老の日～ホワイトデーまで5回のキャンペーンに合わせて、食育・花育センターで展示会を予定。

(2) 市内産切り花のPR展示

2年前から、アトリウム鉢花展示の他、季節の切り花を展示して新潟市産の花のPRを実施。今後も季節の旬な切り花を展示し、花の生産地新潟のPRを行います。



東区竹尾地区のデルフィニウム
北区木崎地区のカスミソウ



東区竹尾地区のユリ



江南区大江山地区のチドリソウ
・ミニグラジオラス

(3) にいがた花絵プロジェクト実行委員会との連携

小学校を対象とした花絵製作「にいがた花花ものがたり」や、市民参加型の「にいがた花絵プロジェクト」の取り組み

① 「にいがた花花ものがたり」

市内の小学校を対象に今年度は3校で実施



②にいがた花絵プロジェクト

25周年を迎えた市民参加型プロジェクト「にいがた花絵プロジェクト」への支援を行い、4月29日開催のメイン花絵は多くの市民が参加して花絵を製作しました。



河渡・赤塚地区ほか紫雲寺まで花摘みに
市民ボランティア 150 名が参加



新潟駅南口では更に多くの市民が参加して
製作開始



今年のテーマ「雅な街 にいがた」が7万本のチューリップを使って完成。
5/2 迄展示されました。